



現在の私の頑張りが
未来の誰かを救うから

予約制

OPEN CAMPUS オープンキャンパス情報

2022
5.21
SAT

2022
7.16
SAT

推薦入試対策
8.6
SAT

一般入試対策
10.15
SAT

※新型コロナウイルス感染防止により、日程や開催方法に変更が生じる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

バス ※乗降りするバス停は「南板良敷」になります。

●那覇バスターミナル▶沖縄リハビリテーション福祉学院(バス停/南板良敷)まで
41番:(つきしろの町線) ----- 沖縄バス
39番:(百名線) ----- 沖縄バス
37番:(新開線) ----- 東陽バス
38番:(志喜屋線) ----- 東陽バス

●糸満バスターミナル▶沖縄リハビリテーション福祉学院(バス停/南板良敷)まで
36番:(糸満・新里線) ----- 沖縄バス

●浦添(城間)▶沖縄リハビリテーション福祉学院(バス停/南板良敷)まで

91・191番:(城間線) ----- 東陽バス

●沖縄市(コザ)▶沖縄リハビリテーション福祉学院(バス停/南板良敷)まで
30番:(泡瀬東線) ----- 東陽バス
※与那原にて乗り換え
41番:(つきしろの町線) ----- 沖縄バス
39番:(百名線) ----- 沖縄バス
37番:(新開線) ----- 東陽バス
38番:(志喜屋線) ----- 東陽バス

所要時間/約40分
料金/500円

所要時間/約40分
料金/670円

所要時間/約5分
料金/160円

所要時間/約45分
料金/650円

所要時間/約60分
料金/590円



駐車場
500
台以上
完備

タクシー

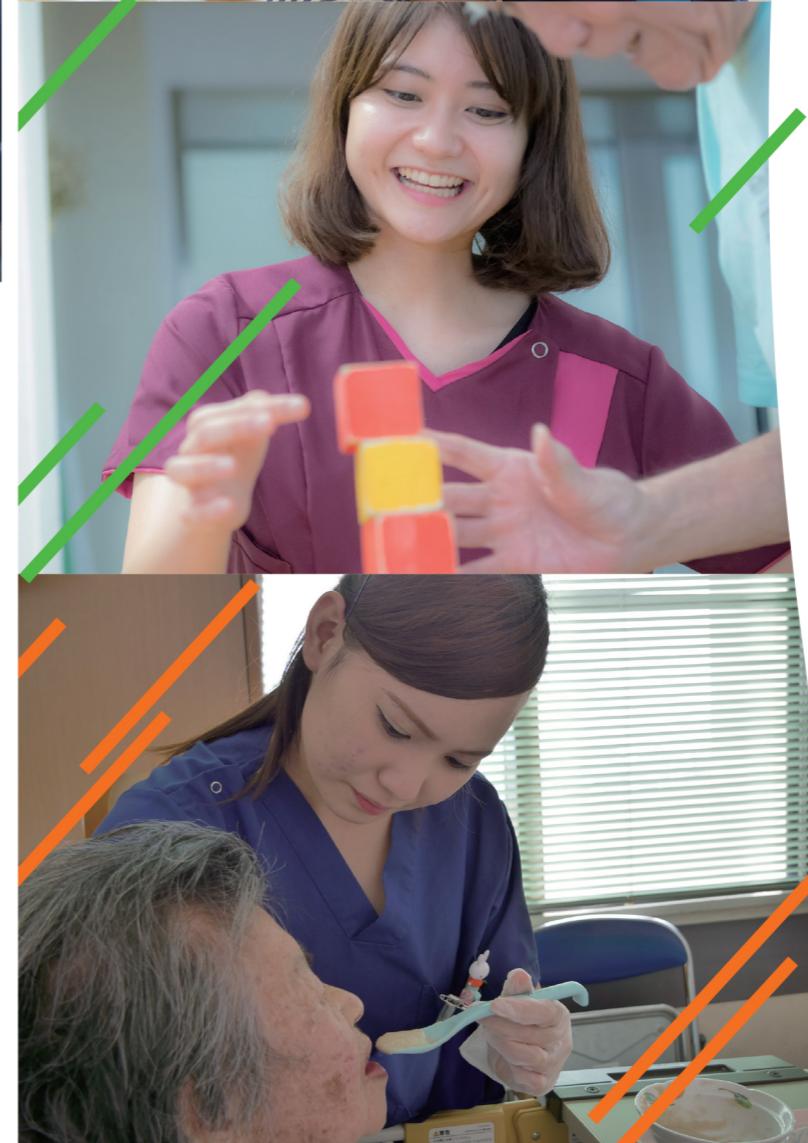
●那覇空港▶沖縄リハビリテーション福祉学院まで

所要時間/約30分
料金/約3100円

医療法人 おもと会
沖縄リハビリテーション福祉学院

〒901-1393 沖縄県 与那原町 字板良敷 1380-1

098-946-1000
www.omoto-okiriha.ac.jp



現在の私の頑張りが
未来の誰かを救うから

医療法人 おもと会
**沖縄リハビリテーション
福祉学院**
Since 1990
SCHOOL GUIDE 2023

理学療法学科 作業療法学科 言語聴覚学科 介護福祉学科



Heart × Hand



優しさが力になる

「将来の夢は何ですか?」と聞かれると、
子どもの頃はすぐに答えられた。
誰かの役に立ちたいけど、何が向いているのだろう。
痛そう、辛そう、そんな人たちの助けになりたい。私にできることってあるのかな?
大事なのはその気持ち。^{いま}現在の私の頑張りが、未来の誰かを救うから。

専門知識 「確かな技術」を裏付ける「専門知識」

修士、博士の学位に加え

様々な分野で認定資格取得した教員が丁寧に指導。

医療、保健・福祉の現場は日進月歩。常に新しい知識や技術の更新が必要になります。一方で確かな基礎知識も必要です。専門学校でありながら、本学の教員の多くが修士、博士の学位を取得し質の高い専門教育に加え、学生の卒業研究の指導にもあたっています。啐啄同時・知行合一の精神で、学生の「学びへの関心が高まる」その機会を逃さず補習や学習支援、個別の面談を行い、確かな知識の習得を目指すとともに、自ら考え、自ら学び自ら行動するための教育を実践しています。



チーム医療 多職種連携教育合同ワークショップ

多様な職種との連携（チーム医療）が求められる医療現場を模擬体験する他学科合同のワークショップの導入。

本学では、医療系総合専門学校ならではの環境を活かし、学科の枠を超えた「チーム医療教育」を実現しています。4つの専門職種を目指す学生が、他の医療専門職への理解を深め、臨床現場に必要なチーム医療を体験するワークショップを4学科合同で取り組んでいます。

※チーム医療について

かつては患者さんへの医療ケアの内容を主治医が診察し、各専門職に指示するシステムが一般的でした。しかし、医療の進展による高度化・複雑化に伴い、患者さんの多様な問題に対処できる医療の提供が必要となってきました。そこで、多職種が関わり情報を共有し、連携を図りながら協力することで、多方面から専門的なアプローチができる「チーム医療」が必要とされています。



臨床力 「臨床力」＝「知識」×「実践」

医療、介護の現場では教科書は参考書にすぎません。

さまざまな疾病や障がいに対応できる専門技術がそこには必要です。

リハビリテーションは、心とからだ、そして人の暮らしのすべてに関わります。呼吸循環器疾患や運動器疾患、義肢装具や地域リハビリテーション、精神保健分野や芸術、日常生活用具や補助具演習など、各教員の専門性を活かしたカリキュラムが実践されています。また、介護福祉学科では臨床に導入が進んでいるICTを活用した介護機器や介護ロボットに関する講義・演習、作業療法学科では、学生と患者がコラボレーションした作品展などを通し、臨床力を高める教育の実践に取り組んでいます。さらに、理学療法学科と作業療法学科では、総合臨床実習前後にOSCE（オスキー：客観的臨床能力試験）を導入、臨床実習における実践力の強化を図っています。



PICK UP

動きを科学の目で捉える 動作解析手法を学ぶ

理学療法学科では、パソコンと呼ばれる動作解析機装置を用いた歩行分析などの演習を行っています。東北大学で博士を取得した指導教員を中心に患者の動きを科学の目で捉える講義を実践しています。



ケーススタディ演習を通して 基本的臨床力を磨く

作業療法学科では、基礎作業学演習として、特定の疾患を想定した症例検討（ケーススタディ）を行います。演習を通して自律的学習や問題解決力、批判的思考を身につけ、基本的臨床力を高める教育を実践しています。



患者の心に寄り添える 言語聴覚士を育てる

沖縄県内唯一の言語聴覚士養成校として、即戦力となるSTを育成します。心に寄り添うことから言葉や食事、コミュニケーションの課題に向き合うことのできるセラピストの育成に日々取り組んでいます。



「身体活動を通して快を導く」 レクリエーションインストラクター取得

高齢者施設やデイケア、デイサービスでは利用者の日常的な活動を楽しむ維持向上ことがとても重要です。介護福祉学科ではレクリエーション支援技法などの演習を取り入れ卒業と一緒にレクリエーションインストラクター資格を取得できるカリキュラムを実践しています。



ICTを活用した

GIGAスクール構想に対応するおもと会のICT環境

- ✓ おもと会のGIGAスクール構想 iPadを活用し、学生ひとりひとりの学びに合わせた学習を提供します。
- ✓ おもと会のICT活用 情報収集や分析、写真・動画を活用した発表やリモート授業に対応しています。おもと会はコロナ禍においても、学びを止めません。

無料配布!!

iPadを活用した電子教科書



いつでも、どこでも、だれでも
iPadで関連項目を検索、ダウンロードができるから、あの重たい教科書から解放されます。



卒業後もずっと
ダウンロードした書籍とiPadは実習中および卒業後も利用できます。返却の必要はありません。



リモート授業にも対応
コロナ禍で、登校ができないなくなった場合においても学習を遅らせません。



離れていても繋がっている
離れていても、リアルタイムで学生と教員、双方向の意見交換が可能になります。



VRとは Virtual Realityの略であり、その場で実際に見て、聞いているような仮想体験ができる撮影方法です。



実習補完教材

おもと会グループのリハビリテーションスタッフと連携した独自のVR動画を制作。プロと同じ目線を体験できます。



自学自習

動画を繰り返し見る反復学習により、理解を深めます。

学習環境へ



全館 Free wi-fi



iPad 無料配布



office365 無償利用

Office 365

本学では Microsoft 社が教育機関に提供する「Office365 Education A1」を導入し、下記のような学習環境を実現します。

Microsoft Office をブラウザで利用
資料の作製やプレゼンテーションに必要なWordやExcel、PowerPointなども無料で利用できます。

「teams」コミュニケーションをweb上で
課題レポートをファイルでペーパーレスにやり取りできるだけでなく、フィードバックなども受けることが可能です。

クラウド上のデータをいつでも何度でも閲覧可能
クラウドには個人用に1TBの超大容量の容量を確保しており、共有ファイルのシェア機能など、充実した環境が整っています。

学生個別にメールアドレスを発行
個別の端末を使用せずに教員とやりとりができます。

サイト上の様々なアプリが利用可能
サイトにログインすると様々なアプリが用意されており、必要に応じて自由に利用が可能です。

講義資料をデジタル上で管理
科目別に保管したり、必要な講義資料を効率よく閲覧することができます。

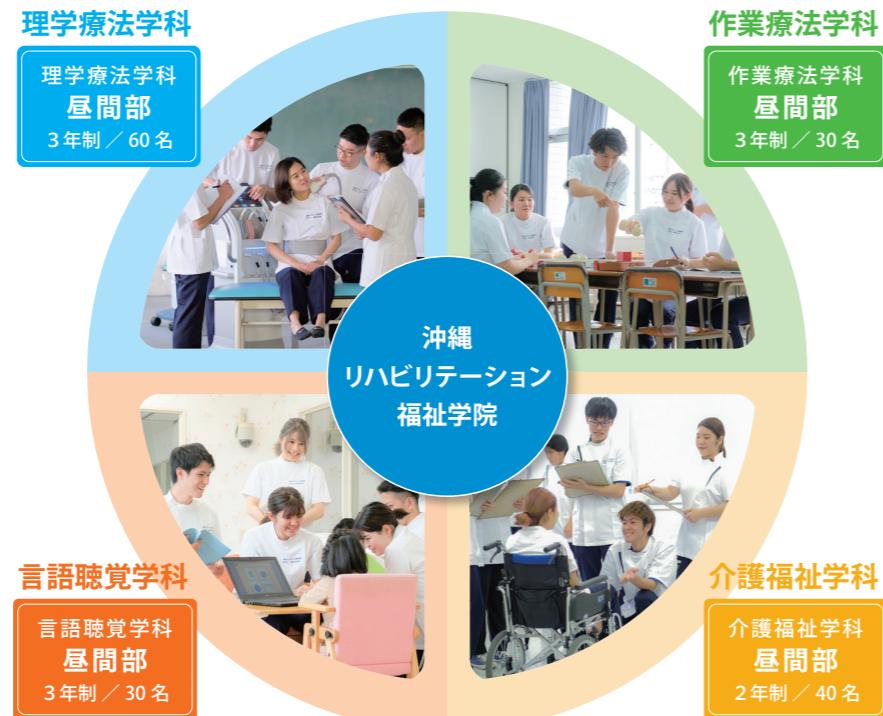
おもと会グループだから実現する、

医療系総合学院

県内最大級の医療系総合学院

リハビリテーション・介護領域は、今や分野を問わず社会のニーズに柔軟に対応できる人材が必要となりつつあります。医療・保健・福祉の中核として、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士の職域は無限にその可能性があると確信しています。

本学には、大学院に進学し、博士の学位を取り大学で教鞭をとる卒業生や、デイサービス等を起業し福祉分野で活躍する卒業生、健康産業分野で活躍する卒業生も数多く輩出しています。リハビリテーションや介護に必要な基本的な知識と技術を学び、色々な職種と協働し新しい分野に挑戦したい若者が、一人でも多く本学の門をくぐることを期待しています。



「すこやかな社会をつくる」おもと会グループとは

おもと会グループでは、医療・保健・介護のスペシャリストをはじめ、約2000人の職員が働いています。

21世紀の世界に誇れるモデル事業として医療・保健・福祉の総合一体化を実現し、地域社会に貢献します。

沖縄リハビリテーション福祉学院・沖縄看護専門学校をはじめ、おもと会の全組織をあげて、医療・保健・福祉の人材養成と生涯研修に貢献します。

医療／介護・福祉／保健	
沖縄県内	全50施設以上
在宅医療	グループホーム
外来／入院	小規模多機能型居宅介護
リハビリテーション	ケアハウス
デイサービス	健診ドック
通所リハビリテーション	※その他 施設多数

おもと会グループの歴史や施設など

教育機関
医療法人 おもと会 沖縄リハビリテーション福祉学院
学校法人 おもと会 沖縄看護専門学校

おもと会グループについての
情報はこちらからもご覧いただけます



医療機関・介護施設とのネットワーク力

全国の医療機関との連携で
充実した実習環境を実現

医療人としての可能性を最大限に引き出し、
学生の就職満足度の高さを実現。

医療法人 おもと会
沖縄リハビリテーション福祉学院

中部地方 CHUBU

中国・四国地方
CHUGOKU/SHIKOKU

九州 KYUSHU

近畿地方 KINKI

関東地方 KANTO

北海道
HOKKAIDO

沖縄から全国へ

沖縄県のみならず
日本全国に広がる
実習施設とのネットワーク

学外臨床・
臨地実習施設数
250
施設以上

呼吸器・感染症のエキスパート おもと会グループ特別顧問 就任

新型コロナウイルス感染症は2年の間に、社会にさまざまな影響や混乱をもたらしてきました。沖縄県専門家会議で座長を務め、出口対策に尽力した経験を活かして、日々変化する最新の感染対策について、教授します。本学院では、現在、社会で最も必要とされている、高いレベルの感染知識を有する人材の育成を図ります。

2022年3月末で琉球大学を定年退官し、同年4月よりおもと会グループ特別顧問に就任しました。私の略歴で分かるように、香川大学で17年間、および琉球大学で17年間、計34年間医学教育に携わってきました。今回、医療法人おもと会所属の沖縄リハビリテーション福祉学院と学校法人おもと会所属の沖縄看護専門学校との両方で講義を担当いたします。近年の医療はチーム医療であり、多くの職種の医療従事者が連携して患者さんの治療に当たる必要があります。両学校の学生さんが素晴らしい医療人になることを援助できるよう分かりやすい講義を心がけます。



Profile

1981年 岡山大学医学部卒業
1981年～1983年 国家公務員共済組合連合会虎の門病院内科 レジデント
1983年～1985年 国立がんセンター病院内科 レジデント
1985年～1987年 米国ネブラスカ医科大学呼吸器内科 留学
1987年～2005年 香川医科大学第一内科 助手、講師
2005年～2022年 琉球大学医学部 感染症・呼吸器・消化器内科学(第一内科)教授
2007年～2008年 琉球大学医学部 副学部長
2015年～2019年 琉球大学医学部附属病院 病院長(2期4年間)
2022年4月 琉球大学名誉教授、おもと会グループ特別顧問就任
主な賞／2018年度沖縄県医師会長表彰
2021年度沖縄県医事功労者知事表彰





Department of Physical Therapy

理学療法学科

理学療法を通して、身体に障がいを抱えた人の機能回復と社会生活への復帰を支援できる理学療法士を育成します。

理学療法士の仕事とは

理学療法士の仕事は、医療分野、地域福祉・保健分野のみならず、予防、スポーツ分野、特別支援教育、国際支援、再生医療、機器開発、研究分野など、様々な分野に広がりをみせています。医師や看護師、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士、保健師、行政の専門家とチームを組み、社会の中で、地域の中で日常生活や活動の基本となる「からだの動き」を取り戻す人生のサポート。それが理学療法士の仕事です。



活躍するフィールド

理学療法士の仕事は、医療分野、地域福祉・保健分野のみならず、予防、スポーツ分野、特別支援教育、国際支援、再生医療、機器開発、研究分野など、様々な分野に広がりをみせています。

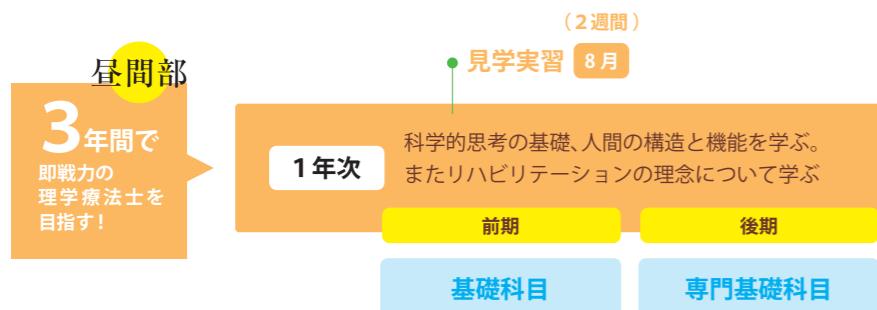


入学から卒業までの流れ

運動機能と身体活動および
医学的知識と技術をしっかりと身につけ

人の“いたみ”がわかる 理学療法士を目指す！

理学療法士として働く上で大切な、専門知識・技術、幅広い教養、情報収集や情報活用の能力を高めて解決能力を養う。また一般教養もしっかり学び、医療人として最も大切な高い倫理観を育み、人を想う気持ち、人の“いたみ”がわかる医療人を育成します。



教育の特長

現場経験が豊富なばかりでなく、修士・博士の学位を有する教員による臨床に即した教育を実践

本学では多くの教員が修士以上の学位を有し質の高い教育水準を維持しつつ、個性豊かで実践力の高い指導を行っています。また、補講の充実による学生の進度に合わせた学修支援を行っています。



複数の教員やクラスメートとディスカッションすることで医療の現場に必要なコミュニケーション力と多角的な視点を養う現場実習指導者と連携した実習指導

科目によっては患者様を想定した課題を設定し、グループワークで解決する問題解決型学習を行っています。複数の教員が参加し課題解決に向けて充分な支援を行うことで理学療法士として必要な知識の活用方法を身につけます。



理学療法学科での学び

Learn 1

治療に対する考え方を学ぶ



医学の講義

解剖学、生理学、運動学といった身体機能について基本的な知識を身につける

Learn 2

一般的理学療法検査について学ぶ



関節可動域検査や筋力検査など

関節の動きや筋肉の強さを確認し、どの程度動きが正常かを知る検査方法を学ぶ

Learn 3

トレーニング等について学ぶ



筋肉強化法や動作指導

効果的な筋力トレーニングの方法や基本的な動作指導方法を学ぶ

国家試験 国家試験対策 10月～2月

卒業

(3週間)

評価実習 2月

3年次

総合臨床実習 5月～9月

6週間／6週間

国家試験対策 10月～2月

国家試験

卒業

沖縄県内初理学療法士養成校として開校し31年。
卒業生の現場の声を講義を通して教育に反映

2020年には沖縄県内に理学療法士養成校として開校し30周年を迎ました。本学科では、理学療法の専門分野の第一線で活躍する多くの卒業生を非常勤講師として招聘し勤務する病院や施設での実践を紹介しています。



理学療法士の将来性

これからの理学療法士



1966年に日本で初めて理学療法士が誕生して55年の年月が経ち、現在、日本理学療法士協会の会員数は約12万人と年々増加し、需給バランスは整い始めていますが、少子高齢化の社会構造において、私たち理学療法士には医療機関や福祉施設をはじめ、様々なステージにおけるニーズが高まり、広まっていくことが期待されています。これまでの急性期・回復期を中心としたニーズに加えて、救急救命から在宅医療、そして災害医療など多岐にわたる領域にて、より専門性の高い理学療法士による貢献が求められています。特定の知識や技術を有した理学療法士の育成を確立し、チーム医療の充実を推進する取り組みが期待され、平成22年に認定理学療法士、平成25年に専門理学療法士の制度が導入されました。理学療法士の近未来は、医師や看護師において専門性の分化が進められてきたように、私たち理学療法士においても専門性の分化を推進していくと言われています。より高い専門性を有した理学療法士が各ステージにおいて必要とされる時代がもう前の前に来ています。

医療法人おもと会大浜第二病院リハビリテーション科 統括科長 末吉 恒一郎 様





Department of Occupational Therapy

作業療法学科

積極的な学びを支え現場で活躍する姿を自ら描く学生を育成します。

作業療法士の仕事とは

作業療法士は、入浴や食事など日常生活の動作や、手工芸、園芸及びレクリエーションまであらゆる作業活動を通して、身体と心のリハビリテーションを行う専門家です。理学療法士と異なる点として、作業療法士は精神障がいの領域も対象としており、幅広くリハビリテーションの現場で活躍しています。



活躍するフィールド

作業療法士の活躍するフィールドは医療分野・地域福祉・保健分野のみならず、児童デイ、就労支援分野、特別支援教育、国際支援、事業所運営、機器開発、研究分野など、様々な分野に広かりを見せてています。



作業療法士として目標が達成された時の笑顔と感謝の言葉がやりがいです。

作業療法士とは病気や怪我、または生まれながらに障がいがある人など、年齢に関係なく「作業」全般に支援が必要な全ての人に関わる仕事です。作業とは着替えや食事、家事、仕事、外出など普段何気なく行なっている日常的な行為や地域活動など全ての活動を指します。作業療法士にとって大切なことは、その人に寄り添いながら、その人の立場に立って考える、そして諦めさせないことです。目標が達成された時の笑顔と感謝の言葉が作業療法士のやりがいです。本学では机に向かう授業だけではなく、国家試験・卒業・就職までを考慮し学生のモチベーションを向上させるような授業を心がけています。

「作業」を通じた、
心身の維持・回復

学科長
照屋 盛之
Moriyuki Teruya

入学から卒業までの流れ

生活行為を支える知識と技術を
しっかりと身につけ、心に寄り添う
作業療法士を目指します。

心に寄り添う 作業療法士を目指す！

作業療法士として働く上で大切な対象者の生活上の課題に目を向け、生活行為向上の専門家として必要な課題解決のための主体性を養う。さらに、発達や心と身体に課題を抱える対象者に対して、多面的支援ができる人間性を育み、“心に寄り添う”医療人を育成します。



作業療法学科での学び

Learn 1

生活場面を想定した学習



日常生活活動

動作だけでなく、環境の工夫を行い
「できること」を増やす方法を学びます。

Learn 2

その人らしい生活を支援する



地域作業療法学

社会や家庭での役割、その人の取り戻し
たい活動（作業）について深く知ります。

Learn 3

生きがいとなる活動を取り戻す



基礎作業学

遊びや創作・表現活動を通して対象者の
心を動かし生活を豊かにします。



教育の特長

現場経験が豊富なばかりでなく、個性豊かな教員の専門性を活かしたユニークな教育を実践

本学科は、世界作業療法士連盟認定基準を満たしており、身障部門や精神部門において高い専門性を有し、個性豊かな教育を行っています。演習では学生の創作活動の指導を通じ、作業療法の魅力を伝えています。



病院や施設と連携し、早期からの見学やボランティア活動を通じ多様な患者への対応力を促進

作業療法の現場では柔軟な社会力が求められます。本学科では、学内講義や演習に加え、「基礎ゼミナール」として早期から見学やボランティア経験を積み上げ、知識と技術と経験を高める教育を実践しています。



多様な職種との連携が求められる医療現場を模擬体験する他学科合同のワークショップの導入

本学科では4つの専門職種を目指す学生が、それぞれの専門分野について学ぶ県内唯一の専門学校。作業療法だけでなく臨床現場に必要なチーム医療の実際を体験するワークショップを4学科合同で取り組んでいます。



沖縄の伝統芸能と作業療法の融合と造形演習を通した活動から人の作業を編み込む教育を実践

人の作業活動は日常的な物ばかりではなく、趣味もその1つです。本学科では、沖縄の伝統芸能の三線を講義に取り入れたり、学生が演習で制作した作品と患者の制作した作品の展示会への積極的参加を行っています。



作業療法士の将来性

これからの作業療法士



作業療法士が誕生して50年以上経ちました。医療政策の変革、介護保険の導入、人口動態の変化などによって活躍の場は、医療、保健、福祉の領域のみならず教育、就労施設、行政など求められる役割は多様化し確実に職域を拡げています。特に近年では、発達障害分野における作業療法士の需要が増えつつあります。特別支援学校の先生方、児童発達支援施設の関係者と連携し、医学的観点からの助言・支援ができるることは深い意義を持ち、子どもたちが身近な地域で共生するために大きな役割を果たしています。「作業」とは、私たちが日頃行う日常生活（食事・入浴・排泄など）に加えて、家事・趣味・宗教活動など、それぞれ個人が必要な行為全てを指します。作業療法は、障害や不適応によって日常生活・社会生活に支障をきたしている方々に対し「作業」を利用して支援していきます。作業療法の定義のなかに「人は作業を通して健康や幸福になる」と記されています。私たちの生活には「作業」が溢れています。健康を増進させ、幸せな生活を推進するために、作業療法の活躍の場は増え続けていくことがうかがえます。

医療法人おもと会大浜第一病院 診療技術部長 リハ統括科長 下里 綱 様





Department of Speech Language and Hearing Therapy

言語聴覚学科

「コミュニケーション」と「食べること」について幅広いフィールドで活躍できる人材を育成

言語聴覚士の仕事とは

言語聴覚療法には、ことばの遅れや失語症といったことばの障害に対する治療や聞こえ（聴覚機能）の障害に対する補聴器の指導、発音・発語の指導や、呑めない、飲み込めないことからくる摂食嚥下機能の改善などがあります。聞く、話す、食べる機能を取り戻す「言語聴覚療法」のスペシャリスト。それが、言語聴覚士です。



活躍するフィールド

言語聴覚士の仕事は、医療や福祉の分野のみならず、発達障害、特別支援教育、補聴器や意思伝達機器の開発や研究など、様々な分野で広がりを見せています。

医療機関 行政機関 地域社会 企業



- ・大学病院
- ・総合病院
- ・リハビリテーション病院



- ・保健センター
- ・福祉センター



- ・リハビリテーションセンター
- ・訪問看護ステーション
- ・ティケアセンター



- ・補聴器センター

介護施設 教育機関 進学 こども分野



- ・介護老人保健施設
- ・障がい者支援施設
- ・訪問リハ



- ・小中学校
- ・特別支援学校



- ・大学編入
- ・放課後等児童デイサービス
- ・母子通園学級



「話す・聞く・食べる」の
スペシャリスト



担当した方本人やご家族に笑顔が見られた時に
大きな喜びを得られます。

話す、聞く、表現する、食べるなど誰でもごく自然に行なっていることが病気や事故、加齢などで不自由になることがあります。また生まれつきの障害で困っている方もいます。このような方々の社会復帰をお手伝いし、自分らしい生活ができるよう支援するのが言語聴覚士の仕事です。担当した方が人生を楽しんでいらっしゃる時、気持ちが伝わって本人やご家族に笑顔が見られた時などに大きな喜びを得られる職種です。日々の講義や演習・実習を通して問題解決能力を向上させ、それを活かしてそれぞれのライフステージに合わせながら社会に貢献できる人となってほしいです。



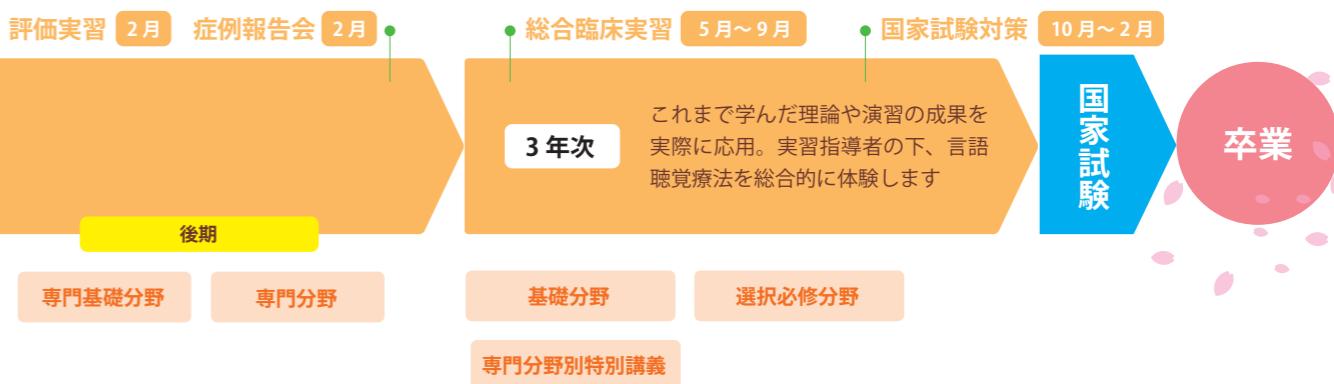
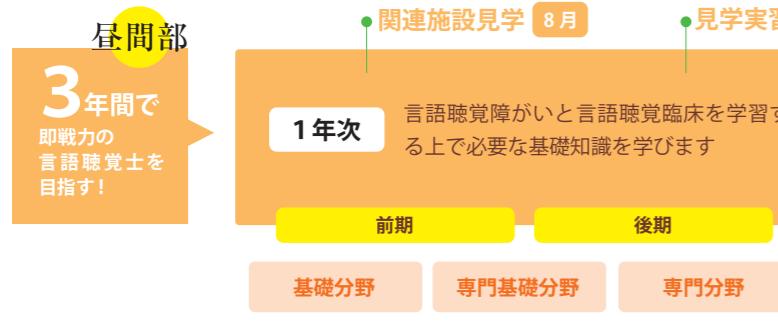
学科長
森 真希子
Makiko Mori

入学から卒業までの流れ

人とつながり、食を楽しむための知識と技術をしっかりと身につけ、“生きる”を支える言語聴覚士を目指します。

聴く・話す・食べるを守る言語聴覚士を目指す！

言語聴覚士として働く上で大切な対象者に対する愛情を持ち、自ら思考し、自分自身で判断解決する力を養う。また、人として常に真理を追究し、かつてリハビリテーションのチームの一員として周囲と協調する態度を育み“生きる”を支える医療人を目指します。



教育の特長

専門性豊かな教員に加え臨床で活躍する非常勤講師を招聘し、座学と臨床の両輪の教育を実践

本学科は、聴覚障がいや吃音、言葉の遅れ等に精通した教員による教育に加え、臨床ゼミを通じ現場の言語聴覚士を非常勤講師として招聘し、最新の臨床について学ぶゼミスタイルのグループワークを実践しています。



入学前から入学後を通し、一貫した言語聴覚士としての人材育成と柔軟な話力を磨く教育を実践

入学前講座を通じ、言語聴覚士に必要な知識に触れ、教員との交流を図るとともに、入学後も個々の学生に寄り添い勉学への支援や相手との関係を踏まえたコミュニケーション力を高める教育を実践しています。



多様な職種との連携が求められる医療現場を模擬体験する他学科合同のワークショップの導入

本学科では4つの専門職種を目指す学生が、それぞれの専門分野について学ぶ県内唯一の専門学校。言語聴覚療法だけでなく臨床現場に必要なチーム医療の実際を体験するワークショップを4学科合同で実施しています。



沖縄県内唯一の言語聴覚士養成施設に加え沖縄の伝統芸能を組み込んだユニークな実学を実践

本学科は、沖縄県でただ1つの言語聴覚士養成学科。本学科の特徴である、沖縄の伝統文化の空手と「しまくとうば」を実学として学ぶことで、沖縄の心や言葉を臨床で活かす教育を実践しています。



CHECK

言語聴覚士の将来性
これからの言語聴覚士

言語聴覚士は、コミュニケーションが困難に陥っている患者さんに寄り添い、生きることの楽しさや喜びを取り戻してもらえるようサポートします。言語聴覚士の有資格者は3万人。それでもまだ足りないのが現状であり、そのため言語聴覚士を求める病院は多く、就職率は高い傾向にあります。医療現場では「チーム医療」の重要性が指摘されており、医療従事者としての言語聴覚士が必要とされる時期に来ています。

子どもたちの健やかな成長のために 言語聴覚士のチカラが求められています

今、保育現場では、ことばの遅れや発音不明瞭、落ち着きがない等、発達や行動面に苦手さを持つお子さん、また育児に不安を抱える保護者が増加し、対応が求められています。これらのニーズに対し言語聴覚士の専門性が必要とされています。当園では言語聴覚士を採用し、乳幼児の早い段階に保育園という生活の場で、言語聴覚士が子どもの育ちに寄り添い、さらに保護者を支えることで、子ども達の健やかな成長・発達が促進できると期待しています。



社会福祉法人 金努福祉会 とよみ保育園 園長 金城 努 様



Department of Care Worker

介護福祉学科

豊富な実習と実戦型のカリキュラムで専門的な介護スキルを培い活躍し
続ける介護福祉士になる

介護福祉士の仕事とは

介護福祉士の仕事は、病気やケガなどによって身辺の生活行為が自分で出来ない時や、お手伝いが必要な時、介護技術を活用し身の回りの世話やサポートを行います。時には、一緒に病院に出向き、医師に現状を伝えたり、役所での手続きや家族の介護に関する相談や助言を行うこともあります。

いわば「生活支援の達人」それが、介護福祉士の仕事です。



活躍するフィールド

地域福祉を中心に、病院、診療所、デイケア、デイサービス、居住介護支援事業所、老人施設、や身体障害者施設、最近では災害支援などの領域などにもすそ野が広がり、社会基盤としての役割に期待が高まっています。

医療機関 地域社会 介護施設 企業



- ・総合病院
- ・一般病院
- ・診療所



- ・訪問介護サービス
- ・デイケア
- ・デイサービス



- ・高齢者介護施設
- ・特別養護老人ホーム
- ・身体障害者施設



- ・デイサービス
- ・居宅介護支援事業所

行政機関 教育機関 進学 その他



- ・保健センター
- ・福祉センター



- ・介護人材養成施設
など



- ・大学・短大
- ・リハ専門学校
- ・看護専門学校



- ・介護用品開発
- ・災害支援 など



様々な生き方と
「伴走」する



本当の「ありがとう」がもらえたときに
一番のやりがいを感じます。

介護福祉士の仕事は、一人ひとりの幸せな生活をサポートする「福祉」の専門職です。「目配り・気配り・心配り」。他者への気遣いや思いやり、相手に寄り添う最強のパートナーともいえるでしょう。人生最後の大舞台にたてるよう、その人なりの生活の場で一緒に考えながら支援していくことが、介護福祉士のやりがいのひとつです。これから先も日本社会において最も重要な職種の一つであり、国際的にも日本の介護は高い評価を得ています。本学院では、ノーリフトケアやICTなどを導入し、最先端の介護福祉教育を実践しております。介護福祉士は、本当の「ありがとう」がもらえる最高の仕事です。ぜひ、将来の介護リーダーをめざして一緒に学びませんか。



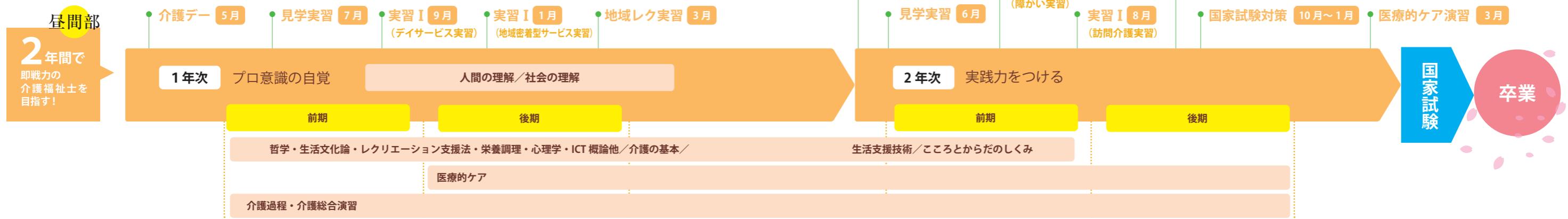
学科長
渡慶次 司
Tsukasa Tokeshi

入学から卒業までの流れ

介護のプロとしての知識と技術を
しっかりと身につけ「生活支援の達人」として
即戦力の介護福祉士を目指します。

2年間で即戦力の 介護福祉士を目指す!

介護福祉士になるには実務経験や実務者研修（6ヶ月 450時間）を含めて最低でも3年以上かかりますが、本学では2年課程で介護福祉士の免許とレクリエーション・インストラクターの資格が取得できます。



教育の特長

専任教員・外来講師の半数を卒業生で構成し臨床と座学のマッチングを図る教育を実践

学生の目線に立ち、社会で活躍し続ける介護福祉士として自立できるよう、専任教員と外来講師の約半数を本学の卒業生で構成し、臨床と座学が一致するような指導を心がけています。



レクリエーションインストラクターを取得するだけでなく最新のICTを活用した介護技術を学ぶ

日本レクリエーション協会認定のレクリエーションインストラクターを取得できるだけでなくICTを利用した介護の最前線の学を通して生活支援のための介護の幅を広げ、多様なニーズに応える学びを実践しています。



多様な職種との連携が求められる医療現場を模擬体験する他学科合同のワークショップの導入

本学は4つの専門職種を目指す学生が、それぞれの専門分野について学ぶ県内唯一の専門学校。介護福祉だけでなく臨床現場に必要なチーム医療の実際を体験するワークショップを4学科合同で取り組んでいます。



沖縄県内介護福祉士養成の老舗としての誇りと、介護福祉士を目指す学びの実学を実践

沖縄県内における介護福祉士養成施設としての誇りだけでなく伝統にこだわらない新しい介護の形を目指す実学第一の教育を実践。さらに、2年生が1年生をサポートする「教え学ぶ」体制づくりに取り組んでいます。



ICT 教育の導入

これからの介護業界



団塊世代が75歳以上となる2025年問題、介護の現場ではこうした状況の中、『業務効率化』、『サービスの質の向上』を実現するために介護施設におけるICTの導入は急務であり、国の重要施策でもあります。今後激変する介護業界においても活躍できる人材を育成するため、沖縄リハビリテーション福祉学院では、私たち株式会社富士データシステムの『介護ICT概論』を必修科目に取り入れ、介護記録のタブレット入力、ICT導入施設見学、介護ロボット、AI体験などを通じて幅広い知識を習得できるカリキュラムを実現しております。

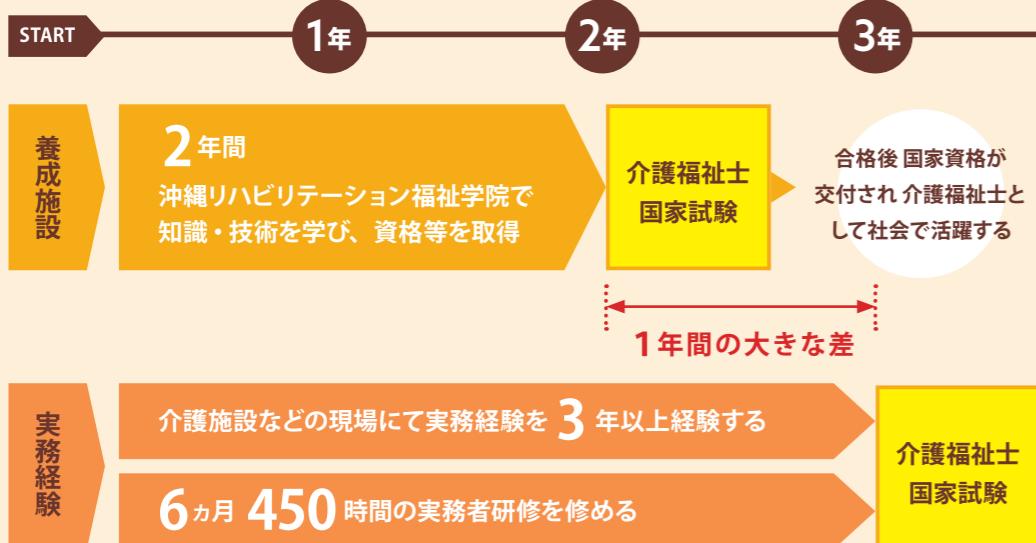
株式会社ケアコネクトジャパン 沖縄支部支店長 大西 正典 様





01 介護福祉士になるためには

介護福祉士になるには実務経験や実務者研修（6ヶ月 450 時間）を含めて最低でも3年以上かかりますが、では2年課程で介護福祉士の免許とレクリエーション・インストラクターの資格が取得できます



CHECK POINT

養成施設のみに限り

- 下記のいずれかを満たせばその後も引き続き介護福祉士の資格を保持することができます
- 卒業後5年以内に国家試験に合格する
 - 原則として卒業後5年間連続して実務に従事する

02 介護・福祉の分野は奨学金制度も充実しています

介護福祉士 修学資金等貸付

本学を卒業後、沖縄県内において介護業務に5年間継続して従事した場合には、借りた修学資金は返還免除になります（沖縄県内の過疎地域で介護業務に従事した場合は3年間で返還免除）。この制度を利用すると、月額5万円、入学準備金20万円、国家試験受験対策費用8万円、就職準備金20万円、総額168万円の貸付が受けられます。



おもと会 介護福祉士 奨学金貸付制度

対象者	沖縄リハビリテーション福祉学院 介護福祉学科 合格者ならびに学生で卒業後はおもと会において介護福祉士として業務に従事する者
支給時期	入学前・前期3月末・後期9月末
返還免除条件	卒業後、おもと会施設において介護業務に従事し、1年間貸与者は2年間、2年貸与者は3年間の就労で返済が免除されます。

貸与額	総額 1,566,500 円（2021年度実績） (学費・諸経費 全額)
その他	卒業後の勤務先はおもと会施設とし法人が決定します。また、就職支援金（15万円）との併用はできません。

理想の介護福祉士を目指し
奨学金制度を活用して
最適な学習環境を整える



おもと会介護福祉士奨学金貸付制度を利用



卒業後はおもと会グループの施設に就職

進学先に迷っている時に、おもと会の奨学金制度について知り、経済的負担なく進学することができました。奨学金制度を利用できることで安心して学業に専念出来ています。また、卒業後はおもと会グループの施設に就職することが決まっています。介護の基礎をしっかりと学び、即戦力になれる様に一生懸命頑張っています。

介護福祉学科 2年
上地 大雅 さん 【糸満高校出身】

沖縄県介護福祉士修学資金等貸付制度を利用



学業に専念することが出来ています

介護の歴史や知識・技術を自ら体験し学ぶことによって、人の気持ちを考えるようになりました。日々、自分自身の成長を感じるくらい、充実した学院生活を過ごしています。私は、沖縄市から学院に通っています。奨学金制度を利用したことでアルバイトを行うことなく、学業に専念することが出来ています。

介護福祉学科 2年
嘉陽 彩七 さん 【美里高校出身】

専門実践教育訓練給付金を利用



給付金を利用し、時間と金銭的なゆとりが持てた

社会人経験をされて入学を考えている方は、また一から勉強する事に対して、大丈夫かな?ついていけるかな?等の不安もあるかと思います。私は、給付金制度を利用し、勉強だけに集中する事ができ、とても助かっています。高校を卒業し、10年以上勉強から離れていたのでしっかり勉強できる時間が必要と考え利用させて頂きました。

介護福祉学科 2年
徳元 洋平 さん 【与勝高校出身】

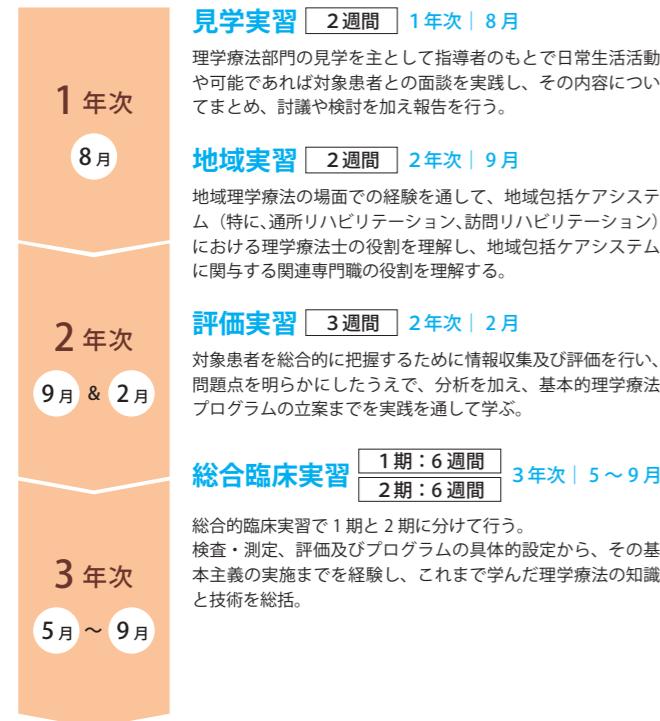
臨床実習

理学療法学科

学外の実習先でも臨床実習指導者と教員が連携して実習指導します

理学療法学科では、短期の実習を含め教員による実習施設への訪問回数を増やし、学生と対話、あるいは指導者と調整し、個々の学生に合わせて、臨床実習を通じた学びを支援しています。また、県内・外の実習指導者と協同して臨床実習指導について考える勉強会を行い、卒前と卒後のシームレスな連携を図っています。

実習スケジュール



実習体験後記

多職種連携や患者様との関わり方等を経験

知念 伽奈 さん 那覇西高校出身



実習では、実際に患者様に触れて分かることや、理学療法士はどんな動きをしているのか、多職種連携や患者様との関わり方など沢山の経験を得ることが出来ました。教科書だけでは患者様一人一人にあったケアを行うことは難しいと思うので、実習などで臨床で出て学ぶ事はとても貴重な経験になると感じました。

主な実習先

沖縄県内

- 天久台病院
- 大浜第一病院
- ちゅうざん病院
- 介護老人保健施設池田苑
- 新垣病院
- 大浜第二病院
- 大道中央病院
- 介護老人保健施設ぎのんおもと園
- 浦添総合病院
- 沖縄リハビリテーションセンター病院
- 琉球大学病院
- 介護老人保健施設まゆう

作業療法学科

作業療法分野の特性である身障部門と精神部門の2つの分野を経験する実習を実践しています

作業療法学科では、短期の実習を含め、病院やクリニックを中心とした身体障がい者に対する実習に加え、精神科における実習を行います。こころと身体への介入が可能なのは、そのノウハウをもつ作業療法士の大きな魅力です。実習では学生の学びを促すために、教員が実習訪問を行いながら実習指導者と連携し、実習指導を行います。

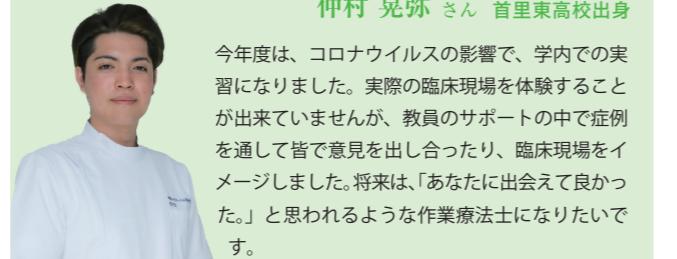
実習スケジュール



実習体験後記

コロナウィルスの影響で、学内での実習

仲村 晃弥 さん 首里東高校出身



今年度は、コロナウィルスの影響で、学内での実習になりました。実際の臨床現場を体験することが出来ていませんが、教員のサポートの中で症例を通して皆で意見を出し合ったり、臨床現場をイメージしました。将来は、「あなたに出会えて良かった。」と思われるような作業療法士になりたいです。

言語聴覚学科

言語聴覚学科の実習は3段階に分かれて、病院だけでなく、保育園、デイサービス（児童・成人）やことばの教室などでも実施しています

言語聴覚学科における実習の特徴は、子どもから高齢者まで幅広い領域で実施される点にあります。障がいの種類や程度に応じた、話す力・聞く力、食べる力や、飲み込む力など、人の最も重要なコミュニケーションや飲食に関わるさまざまな問題について、臨床実習指導者と教員の連携による指導を受けながら、臨床現場の中で評価・治療を経験しています。

実習スケジュール



実習体験後記

新たな学びを得て成長していきたいです

平山 千容 さん 首里高校出身



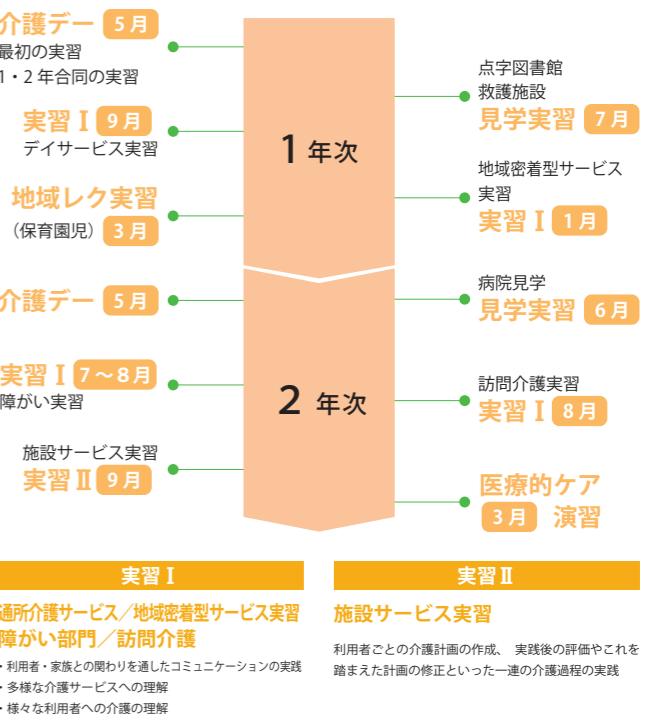
私はキッズディ・児童デイサービスに行きました。子供たち一人ひとり個性があるように、発達の様子も様々でした。発達障害といっても、皆同じではなく、必要な支援も異なるため、それぞれに合った支援の方法を模索することが大切だと学びました。次回の臨床実習でも新たな学びを得て成長していきたいです。

介護福祉学科

学外の実習先でも教員が直接指導します

学生が経験する初めての実習では、未熟な生活支援技術だけでなく、利用者との会話やコミュニケーションにも不安があります。本学科の介護実習では、お年寄りから子どもまでを対象とした、色々な施設での介護実習を通して生活支援技術を高めるとともに、教員が週1回は実習施設を巡回し、実習指導者との調整や学生を支援し、介護福祉士に必要な確かな技術の習得の促進を図ります。

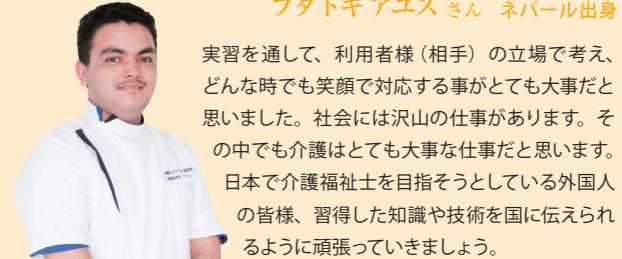
実習スケジュール



実習体験後記

どんな時でも笑顔で対応する事がとても大事

ブダトキアユス さん ネパール出身



実習を通して、利用者様（相手）の立場で考え、どんな時でも笑顔で対応する事がとても大事だと思いました。社会には沢山の仕事があります。その中でも介護はとても大事な仕事だと思います。日本で介護福祉士を目指そうとしている外国人の皆様、習得した知識や技術を国に伝えられるよう頑張っていきましょう。

履修科目一覧

理学療法学科

(107単位／3,132時間)

基礎	科学的思考の基礎 人間と生活 社会の理解	総合国語/2単位/30時間 心理学/2単位/30時間 物理学/2単位/30時間 生物学/2単位/30時間 医学関連英語/2単位/30時間 情報処理/1単位/16時間 人間発達学/2単位/30時間 コミュニケーション論/1単位/16時間
専門基礎	人体の構造と機能 及び心身の発達	解剖学/4単位/120時間 解剖学演習/1単位/30時間 生理学I/1単位/30時間 生理学II/1単位/30時間 生理学III/1単位/30時間 生理学演習/1単位/30時間 運動学総論/2単位/46時間 運動学I/1単位/30時間 運動学II/1単位/30時間 専門基礎セミナーI/1単位/30時間
専門基礎	疾病と障害の成り立ち 及び回復過程の促進	病理学/1単位/30時間 神経内科学/2単位/52時間 精神医学/2単位/60時間 一般臨床医学I/1単位/30時間 一般臨床医学II/1単位/16時間 救急救命法/1単位/24時間 整形外科学/2単位/46時間 小児科学/1単位/20時間 臨床心理学/1単位/30時間 医学特論/1単位/16時間 専門基礎セミナーII/1単位/30時間
専門基礎	保健医療福祉と リハビリテーションの理念	リハビリテーション概論I/1単位/30時間 リハビリテーション概論II/1単位/30時間 リハビリテーション医学/1単位/30時間 社会福祉学/1単位/30時間
専門	基礎理学療法学	理学療法概論I/1単位/30時間 理学療法概論II/1単位/30時間 臨床運動学/1単位/30時間 理学療法特論/4単位/120時間
専門	理学療法管理学	理学療法管理学I/1単位/30時間 理学療法管理学II/1単位/30時間
専門	理学療法評価学	理学療法評価学I(総論)/1単位/30時間 理学療法評価学II(形態・ROM)/1単位/30時間 理学療法評価学III(MMT)/1単位/30時間 理学療法評価学IV(整形外科の検査)/1単位/30時間 理学療法評価学V(神経学的検査)/1単位/30時間 理学療法評価学VI(内部障害検査)/1単位/30時間
専門	理学療法治療学	理学療法基礎治療学I/1単位/30時間 理学療法基礎治療学II/1単位/30時間 骨関節障害理学療法学I/1単位/30時間 骨関節障害理学療法学II/1単位/30時間 神経障害理学療法学I/1単位/30時間 神経障害理学療法学II/1単位/30時間 神経障害理学療法学III/1単位/30時間 神経障害理学療法学IV/1単位/30時間 内部障害理学療法学I/1単位/30時間 物理療法学/1単位/30時間 物理療法演習/1単位/30時間 痛覚装具学総論/1単位/30時間 痛覚装具学各論/1単位/30時間 日常生活活動I/1単位/30時間 日常生活活動II/1単位/30時間 触察法/1単位/30時間 理学療法研究法/2単位/60時間 臨床理学療法演習I/1単位/30時間 臨床理学療法演習II/1単位/30時間
専門	地域理学療法学	予防理学療法論/1単位/30時間 生活環境論/1単位/30時間 地域理学療法学I/1単位/30時間 地域理学療法学II/1単位/30時間
専門	臨床実習	見学実習/2単位/80時間 評価実習/4単位/160時間 総合臨床実習/13単位/520時間 地域実習/2単位/80時間

作業療法学科

(109単位／3,220時間)

基礎	科学的思考の基礎 人間と生活 社会の理解	総合国語/2単位/30時間 心理学/2単位/30時間 物理学/2単位/30時間 社会学/2単位/30時間 日常英語/2単位/30時間 医学関連英語/2単位/30時間 情報処理/1単位/16時間 コミュニケーション論/1単位/16時間
専門基礎	人体の構造と機能 及び心身の発達	解剖学/4単位/120時間 解剖学演習/1単位/30時間 生理学I/1単位/30時間 生理学II/1単位/30時間 生理学III/1単位/30時間 生理学演習/1単位/30時間 運動学I/1単位/30時間 運動学II/1単位/30時間 運動学III/1単位/30時間 人間発達学/1単位/30時間
専門基礎	疾病と障害の成り立ち 及び回復過程の促進	病理学/1単位/30時間 神経内科学/2単位/52時間 精神医学/2単位/60時間 一般臨床医学I/1単位/30時間 一般臨床医学II/1単位/16時間 整形外科学/2単位/46時間 小児科学/1単位/20時間 臨床心理学/1単位/30時間 医学特論/1単位/16時間 老年期障害の臨床医学/1単位/16時間 基礎科目ゼミナーI/1単位/16時間
専門基礎	保健医療福祉と リハビリテーションの理念	リハビリテーション概論I/1単位/30時間 リハビリテーション概論II/1単位/16時間 リハビリテーション医学/1単位/30時間 社会福祉学/1単位/30時間
専門	基礎作業療法学	基礎作業学I/1単位/30時間 基礎作業学II/1単位/30時間 基礎作業学III/1単位/30時間 基礎作業学IV/1単位/30時間 作業療法特論/1単位/30時間
専門	作業療法管理学	作業療法概論/1単位/30時間 作業療法管理学/1単位/30時間
専門	作業療法評価学	作業療法評価I/1単位/30時間 作業療法評価II/1単位/30時間 作業療法評価III/1単位/30時間 作業療法評価IV/1単位/30時間 作業療法評価V/1単位/30時間 作業療法評価VI/1単位/30時間
専門	作業療法治療学	身体障害の作業療法I/1単位/30時間 身体障害の作業療法II/1単位/30時間 身体障害の作業療法III/1単位/30時間 身体障害の作業療法IV/1単位/30時間 身体障害の作業療法V/1単位/30時間 身体障害の作業療法VI/1単位/30時間 精神障害の作業療法I/1単位/30時間 精神障害の作業療法II/1単位/30時間 精神障害の作業療法III/1単位/30時間 精神障害の作業療法IV/1単位/30時間 精神障害の作業療法V/1単位/30時間 精神障害の作業療法VI/1単位/30時間 発達障害の作業療法I/1単位/30時間 発達障害の作業療法II/1単位/30時間 老年期障害の作業療法/1単位/30時間 痛覚装具学I/1単位/30時間 痛覚装具学II/1単位/30時間 日常生活活動I/1単位/30時間 日常生活活動II/1単位/30時間 職業関連活動/1単位/30時間 作業療法治療学演習I/1単位/30時間 作業療法治療学演習II/1単位/30時間
専門	地域作業療法学	地域作業療法学I/1卖位/30時間 地域作業療法学II/1卖位/30時間 地域作業療法学III/1卖位/30時間 地域作業療法学IV/1卖位/30時間
専門	臨床実習	見学実習/1卖位/40時間 評価実習/4卖位/160時間 総合臨床実習/21卖位/840時間

2022年度 入学者情報

	理学療法学科	作業療法学科	言語聴覚学科	介護福祉学科
高校現役生	95%	93%	73%	38%
高校既卒生	5%	7%	27%	62%
平均年齢	18	19	21	27
最高年齢	32	44	44	51
男性	57%	13%	10%	28%
女性	43%	87%	90%	72%

言語聴覚学科

(106単位／3,098時間)

基礎	人文科学	心理学/1単位/30時間 死生学概論・障害者心理/1単位/30時間 国語I/1単位/30時間 国語II/1単位/30時間
専門基礎	社会科学	地域福祉論/1単位/30時間 國際福祉論/1単位/30時間
専門基礎	自然科学	自然科学基礎/1単位/30時間 統計学/1単位/30時間
専門基礎	外国語	英語I/2単位/30時間 英語II/2単位/30時間
専門	保健体育	保健体育I/1単位/30時間 保健体育II/1単位/30時間
専門	基礎医学	医学総論/1単位/30時間 解剖学/1単位/30時間 生理学/1単位/30時間 病理学/1単位/30時間
専門	臨床医学	内科学/1単位/30時間 小児科学/1単位/20時間 リハビリテーション医学/1単位/30時間 耳鼻咽喉科学/1単位/30時間 臨床神経学/1単位/30時間 精神医学/1単位/20時間 形成外科学/1単位/20時間
専門	臨床歯科医学	臨床歯科医学・口腔外科学/1単位/30時間
専門	音声・言語・聴覚医学	中枢神経機能学/1単位/30時間 音声言語医学/1単位/20時間 聴覚医学/1単位/20時間
専門	心理学	臨床心理学/1単位/30時間 生涯発達心理学I/1単位/30時間 生涯発達心理学II/1単位/30時間 学習心理学/1単位/20時間 認知心理学/1単位/30時間 心理測定法I/1単位/30時間 心理測定法II/1単位/30時間
専門	言語学	言語学I/1単位/30時間 言語学II/1単位/30時間
専門	音声学	音声学I/1単位/30時間 音声学II/1単位/30時間
専門	音響学	音響学/1単位/30時間 聴覚心理学/1単位/30時間
専門	言語発達学	言語発達学/1単位/30時間
専門	社会福祉・教育	リハビリテーション概論/1単位/30時間 保健医療福祉制度論/1単位/30時間
専門	言語聴覚障害学総論	言語聴覚障害総論I/1単位/20時間 言語聴覚障害総論II/1単位/20時間 言語聴覚障害/2単位/60時間 言語聴覚障害診断学I/1単位/30時間 言語聴覚障害診断学II/2単位/60時間 言語聴覚障害各論/2単位/60時間 評価実習/2単位/80時間
専門	失語・高次脳機能障害	失語・高次脳機能障害I/2単位/60時間 失語・高次脳機能障害II/2単位/60時間 失語・高次脳機能障害III/2単位/60時間
専門	言語発達障害学	言語発達障害I/1単位/20時間 言語発達障害II/1単位/30時間 言語発達障害III/1単位/30時間 言語発達障害IV/1単位/30時間 言語発達障害V/1単位/20時間 言語発達障害VI/1単位/30時間
専門	発声発語・嚥下障害	音声障害/1単位/30時間 機能性構音障害/1単位/30時間 器質性構音障害/1単位/30時間 評価法/1単位/30時間 運動障害性構音障害I/1単位/30時間 運動障害性構音障害II/1単位/30時間 吃音/1単位/30時間 噫食・嚥下障害I/1単位/30時間 噫食・嚥下障害II/1単位/30時間
専門	聴覚障害学	成人聴覚障害/1単位/30時間 小児聴覚障害/2単位/60時間 聴覚障害疾患学/1単位/30時間 聴覚検査/1単位/20時間
専門	臨床実習	臨床実習/12単位/480時間
選択必修	AAC/1単位/30時間 対人援助基礎演習/1単位/30時間 介護基礎学/1単位/30時間 地域言語文化特論/1単位/30時間 リハビリテーション関連法規/1単位/16時間 地域リハビリテーション/1単位/16時間 解剖学演習/1単位/16時間 研究法/2単位/50時間	

介護福祉学科

(1,992時間)

人間と社会	人間の尊厳と自立/30時間 人間関係とコミュニケーションI-II/60時間 社会の理解/60時間 哲学・生活文化論・レクリエーション支援法・栄養調理・ICT概論・心理学/196時間(6科目合計)
介護	介護の基本/180時間 コミュニケーション技術/60時間 生活支援技術/300時間 介護過程/150時間 介護総合演習/120時間 介護実習/456時間
こころとからだのしくみ	発達と老化の理解/60時間 認知症の理解/60時間 障害の理解/60時間 こころとからだのしくみ/120時間
医療的ケア	医療的ケア(基本研修)/80時間

主な出身高校（順不同）

コザ高校	具志川高校	前原高校	南部商業高校	北中城高校	北海道立有朋高等学校	RIZAL EXPERIMENTAL STATION AND PILOT SCHOOL(フィリピン)

</tbl

在校生の声 #StudentVoice

勉強も主体的に取り組むことが出来るようになった

高校生の頃、部活でケガをし理学療法士に治療してもらったことがきっかけで、理学療法士を知りました。人々、人の役に立つ事がしたいと思っていたこともあり、興味が湧き目指すようになりました。今では、自分の夢や目標がはっきりしてきたので、入学前よりも勉強も主体的に取り組むことが出来るようになったと思います。実際にリハビリを受けているときは、とても楽しかった記憶があります。そんな風に患者様に寄り添ってコミュニケーションを取りながらリハビリが楽しいと思ってもらえるような理学療法士になりたいです。

大城 沙弥 さん 糸満高校出身【高校新卒入学】Saya Oshiro



理学療法
学科

理学療法
学科



人の役に立つ仕事に就きたくて理学療法士を目指しました

以前より自分の知識や技術を生かして人の役に立つ仕事に就きたいと思っていました。ケガが原因でリハビリを受けることになり「理学療法士」という仕事を知り、自分の理想としている職業だと感じ志望しました。勉強は、難しいのですが楽しみながら勉強できる環境が整っている学校だと思います。又、コロナウイルスの影響でリモート講義を経験しました。同じ目標を持った仲間と同じ教室で一緒に学ぶ事で切磋琢磨することが出来るのだと、強く感じました。将来は、思いやりを持って行動できる理学療法士になりたいと思っています。

比嘉 貴史 さん 首里東高校出身【社会人入学】Takafumi Higa

将来の夢=自分の好きなことを探してみて下さい

私は、小さいころから三線を習っており、将来は自分の特技を活かすことができる職業に就きたいと考えていました。そんな時、理学療法士の叔父・叔母より「作業療法士は、三線を使って楽しくリハビリが出来るように支援する職業」という話を聞き興味を持ち始めました。コロナの影響でリモート講義になった時は、きちんと理解できるか不安もありましたが、講義でわからないところがあつても、個別にわかるまで教えてくれる優しい先生がいることも学院の自慢です。将来は、心に寄り添い笑顔を増やすことができる作業療法士になりたいです。

赤平 美海 さん 与勝高校出身【高校新卒入学】Miuna Akahira



作業療法
学科

作業療法
学科



今では、勉強がそれほど苦ではなくなりました

前職では、やりがいを感じず悩んだ時期もありました。働くのであれば、人の役に立つ実感が持てたり、社会貢献につながる仕事に就きたいと思うようになりました。入学を決意しました。社会人経験を経て入学した為、ブランクがあり講義についていくか不安で必死に勉強に励みました。その甲斐あって今では、勉強がそれほど苦ではなくなりました。これからも同じ志をもった仲間と励まし合いながら乗り越えていけると思います。卒業後は、患者様にとっての役割や生きがいを増やすことができる作業療法士になりたいです。

外間 史人 さん 小禄高校出身【社会人入学】Fumihito Hokama

#StudentVoice



夢をかなえるために学んでいる在校生は、なぜ医療や福祉の道を選んだのでしょうか?入学前に考えていたことや、今の気持ちなどリアルな声を聞いてみました。

言語聴覚
学科



学ぶことは将来すべて役に立つ

祖母の難聴がきっかけで言語聴覚士の仕事を知りました。また、進路に悩んでいたときにオープンキャンパスにも参加し雰囲気が良かったので入学を決めました。高校時代はほとんど勉強はしてこなかった私が、勉強するようになったことが一番の成長です。自分の将来像や目標が明確になっているのでここで学ぶことは将来すべて役に立つという風に考えると自然と勉強にも力が入ります。また、クラスメイトで社説や新聞などを読んでいる人がいて負けたくないなと思い、そこから自身も読書をするようになりました。

玉村 直滉 さん 南風原高校出身【高校新卒入学】Naoaki Tamamura

言語聴覚
学科



保育士からのさらなるステップ

私は元々、保育士として働いていました。子どもたちと遊ぶ際に、発達に合わせて個人の目標を決めたり狙いを決めて関わるようにしていました。その中で言葉の遅れや身体発達に遅れのある子との関わり方を深めたい・学びたいと思い言語聴覚士の資格が欲しいと思い入学を決意しました。卒業後は、小児の分野で発達障害かそうでないかの子も支援のできる言語聴覚士になりたいです。また、当事者のみならず子どもたちに関わる保護者や保育士の困りごとも聞いてサポートもできるような言語聴覚士を目指しています。

仲井真 さくら さん コザ高校出身【社会人入学】Sakura Nakaima

介護福祉
学科



幅広い年齢層の仲間に囲まれ、学ぶことがたくさんあります

私が介護福祉士を目指したきっかけは、中学2年生の介護老人保健施設での職場体験です。職員の方が利用者様と笑顔で関わり、利用者様が笑顔になっていくのを見て、私も介護福祉士になりたいと思ったのがきっかけです。入学してから、コロナウイルスの影響を受け、感染対策に気を付けながらの講義や食事はとても気を遣うのですが、対面での講義を受けられることのありがたさを感じています。また、クラスメイトは、幅広い年齢層の方がいます。勉強以外の学びも多く、一つの物事に対して様々な考えを持てるようになりました。

兼城 菜生 さん 南風原高校出身【高校新卒入学】Nao Kaneshiro

介護福祉
学科



専門的技術を2年間で集中的に学べる事に魅力を感じました

私は、おばあちゃん子でおばあちゃんが将来介護を必要となった時に、支えになれたらいな。と思い介護福祉士を目指しました。本学院を選んだ理由は、専門的技術を2年間で集中的に学べるところと大学に比べ実技の講義(演習)や施設実習が多いところに魅力を感じ入学を決めました。クラスメイトに留学生もいて、先生と学生の距離も近く、毎日楽しく介護の勉強が出来ます。

将来は、利用者様やその家族に信頼される介護福祉士になりたいです。

屋宜 きこ さん 豊見城高校出身【社会人入学】Kiko Yagi

社会で輝き続ける卒業生たち

漫然と仕事をするのではなく、より良い理学療法を考え、専門性を高めていきたい

入学してからずっと将来はスポーツ理学療法に関わると考えていました。長期臨床実習で、初めて心臓リハビリテーションを学び大変興味を持ち、必死に勉強しました。新人で心臓疾患に関わる事は多くはないのですが、学んだ事や熱意をしっかり伝えた事もあり、理学療法士1年目から心臓リハビリテーションに関わらせてもらいました。現在は、心臓疾患患者や集中治療室（ICU）に入室した患者様に理学療法を行っています。好きな仕事の一番好きな分野で仕事を続けさせて頂いています。共に病気や怪我に悩んでいる人を支えていきましょう！

琉球大学病院 | 理学療法士（認定理学療法士／循環器）
新崎 義人 さん【那覇高校出身】Yoshito Arasaki



卒業後
13年目



卒業後
4年目

理学療法士の良い所は、患者様とその周りの方々と密に関われる所

まだ経験も浅く不慣れな事も多いですが、充実した日々を送っています。理学療法士の良い所は、患者様とその周りの方々と密に関われる所です。患者様の身体機能が良くなつていく過程を見れるだけでなく、日常生活の中で「自分でやってみよう」や、「こんな事やってみたい」など、患者様自身が自分の生活に意欲的に向き合っていく過程を見ると、自分のことのように嬉しくなります。大変な事も多々ありますが、誰かの力になれる事も嬉しいし、自信にもなります。なので、自分をたくさん褒めてあげて、なりたい自分を目指し頑張ってください。

医療法人孟仁会 東大阪山路病院 | 理学療法士
成田 明日香 さん【首里高校出身】Asuka Narita



卒業後
25年目

まず、話にしっかり耳を傾けよう

どんな疾患、障害のある方が目の前に来ても1人の「人として真摯に向き合う」ように気を付けています。まず、話にしっかり耳を傾ける事。言葉にならない時でも感じとる努力をする事です。人の心と身体は1つです。その方に「何をすべきか」「何ができるか」「そのために自分はどう動くべきか」を考える。分からなければそこを学べばいい、仲間に相談すればいい。管理職の仕事、役割が多くなった今でも「話を聞いてほしい」「相談があります」と言われればそっちを優先しています。気持ちに寄り添える素敵な作業療法士になってください。

医療法人天仁会 天久台病院 室長 | 作業療法士
増尾 辰也 さん【小禄高校出身】Tatsuya Masuo



卒業後
4年目

常に自分自身を高めていきたい

私が所属しているのは、回復期リハ病棟です。集中的にリハを提供し、身体機能の回復を目指しています。作業療法では、身体機能の回復だけでなく、生活行為の獲得を目指し、たとえ障がいが残っても生活環境の工夫や社会サービスを導入して、その人らしい生活が送れるように援助しています。私は、勉強が苦手でできれば避けて通りたいと思っていたが、作業療法士としての経験から自ら勉強したり、技術を磨いていく事を楽しく感じています。向上心があれば自分自身を高めていく事ができることも作業療法士の魅力の一つです。

医療法人おもと会 大浜第二病院 | 作業療法士
當間 亜妃 さん【浦添高校出身】Aki Touma



本学院の卒業生たちは様々なフィールドで活躍しています。安心して医療業界への一步を踏み出す原動力になることを願い、卒業生たちの「今」を紹介します。

\Webでもっと詳しく!
[卒業生紹介特設ページ](#)



知識はすべて人の役に立ち、困っている方の助けに

言語聴覚士が取り扱う分野はとても幅広く、医療は日々進歩しています。そのため、資格取得後も勉強や技術講習などの自己研鑽を継続していかなければならないということがこの仕事の大変なところではあります。しかしながら、その知識はすべて人の役に立ち、困っている方の助けになります。退院される患者様から「ありがとう、お世話になりました。」という言葉をいただけた時に苦難がすべて報われます。人から感謝されることがこの仕事のやりがいです。

沖縄リハビリテーション福祉学院 教員 | 言語聴覚士
新城 亮太 さん【八重山高校出身】Ryouta Arashiro



卒業後
6年目



卒業後
2年目

患者様の生活が少しでも豊かになるように

私は耳鼻咽喉科で聴覚機能検査や平衡機能検査、補聴器適合検査などを行っています。大変な事は患者様に伝わるように検査説明をしたり、補聴器を患者様に合わせて調整することです。ですが、私が調整した補聴器を患者様が装用して「家族や友人の声が聞こえるようになった!」「テレビやラジオがよく聞こえるようになった!」と笑顔でお話しして頂いた時は今まで大変だった事などを忘れてしまう位やり甲斐を感じます。まだまだ分からない事やうまく行かないこともありますが、患者様の生活が少しでも豊かになるように日々精進しております。

沖縄県立中部病院 主事 | 言語聴覚士
平良 成希 さん【西原高校出身】Naruki Taira



卒業後
5年目

介護福祉士は、元気や笑顔をもらえる素敵な仕事

介護福祉士は大変な仕事ではありますが、それ以上にやり甲斐や喜びを感じられる職業だと思います。この仕事をして思うのは私達が利用者様を支えるのはもちろんですが、逆もあり『ありがとう』等の温かい言葉や行動に支えられて、元気や笑顔をもらえる素敵な仕事です。辛いことや疲れている時でも、利用者様の笑顔が1日の癒しになり働く活力になります。私は、そんな仕事ができることに誇りと自信を持っています。難しく考えずに、「人が好きだから」や「笑顔にしたい」という気持ちで挑戦してみてOKだと思います。

てるまさグループ 株式会社うららか/
障がい者グループホームぬくさん家うららか | 介護福祉士
具志堅 しいな さん【糸満高校出身】Shiina Gushiken



卒業後
2年目

温かみのある介護福祉士を目指して

私が、大切にしていることは、入居者様の立場に立って考えることです。何を行うと嬉しいのか、楽しいのか、どのような介助をすると快適なのか、何が正解で何が間違いなのか、考え悩むこともあります。改めて奥の深い仕事だと感じています。でも、自分の介助が正解なのかは利用者様の行動や言動、表情になって返ってくるのでダイレクトに嬉しさを感じられるのもやりがいの一つです。介護福祉士は、専門性の高い職業でこれからも必要とされる職業だと思います。これから介護福祉士を目指すみなさんにも間近で感動の瞬間を味わって欲しいです。

医療法人おもと会 特別養護老人ホームすみれ | 介護福祉士
玉城 厚樹 さん【南風原高校出身】Atsuki Tamashiro

機能性と快適性を追求した、医療を

エメラルドグリーンの中城湾を眼下に臨み、
緑豊かな公園を背景とした恵まれた環境



実習室や設備も充実して
整っている学習環境は、
質の高い技術を
身につけることにも繋がります。



Library

勉強に最適な環境は集中力が違う！
学生の自己学習活動に最適な環境があります。



学ぶキャンパス



質の高い ラーニングスポット



図書室の整備運営に関わる図書室職員の努力研鑽で質の高い図書室が保たれています。講義以外の時間でも自己学習によって、医療人として必要な専門知識を深めていくことは大変重要です。学習に集中できる環境が本学の魅力です。



CAMPUS LIFE

入学式に始まり、スポーツイベント・学園祭など、お楽しみもいろいろ。
普段はしっかり学んで、季節ごとの催し物をおもいっきり楽しみましょう。

4 APR. 5 MAY.

- 入学式
- 前期授業開始
- 植樹祭
- 新入生歓迎スポーツ大会
- 防災訓練
- オープンキャンパス
- 学校説明会
- 介護着衣式



6 JUN. 7 JUL.

- オープンキャンパス
- 第1回就職説明会
- 前期試験
- 夏季休業

8 AUG. 9 SEP.

- 渡嘉敷キャンプ

10 OCT. 11 NOV. 12 DEC.

- 第2回就職説明会
- 学園祭
- 冬季休業
- 介護福祉士国家試験
- 後期試験
- 言語聴覚士国家試験
- 理学・作業療法士国家試験
- 卒業式
- オープンキャンパス



CAMPUS GUIDE

本学は、沖縄本島南部を周回する幹線道路、国道331号線沿い。沿線には大型ショッピングセンターが軒を連ね、ビーチや世界遺産など、見どころいろいろ。放課後のお楽しみもいろいろです。



イオン南風原店

衣食住、全て揃っているから
ショッピングも楽々



サザンプレックス

たまには気晴らしに
映画でも！



サンエー西原シティ

食事・ショッピング、何でも
OK！



ガスト佐敷店

たまには外食してみるのもいい
かも



ジェフ・TSUTAYA

ジェフで友人とおしゃべり！



きらきらビーチ

夏はビーチパーティーを
楽しもう！



ローソン

歩いて1分！お昼は近くの
ローソンが便利



サンエー板良敷店

ドラッグストアもあるから安心。
海が近いのでお昼も楽しめる！



各種サポート

SUPPORT SYSTEM

入学前から卒業後まで、学生一人ひとりの目標実現に向けて丁寧にサポート

本学は、学生一人ひとりの目標実現に向けて、教育面、キャリア面、学費面について丁寧なサポートを行います



様々なバックアップで医療・福祉の専門職への道をサポート

01 教育サポート Support for Education

入学前には「入学前教育プログラム」を実施し、学習意欲を向上させます。また、在学中も親身に対応し、卒業後も聴講生制度や同窓会など様々な方法で卒業生をサポートします。

02 キャリアサポート Support for Career

徹底した個別指導で社会性やマナーを身につけます。また、各専門領域で活躍する卒業生や専門家を迎える特別講義、臨床で活かせる資格取得サポートも行い卒業後のキャリアに繋げます。

03 学費サポート Support for Tuition

日本学生支援機構奨学金制度の手続きを担当職員が丁寧にサポートします。また、返還免除の奨学金や社会人対象の給付金制度も充実しており、安心して学業に専念できます。

01 教育サポート

SUPPORT

入学前の教育サポート

入学直後から「スムーズな学生生活を送る」ためのサポート

入学試験合格者には学生生活が円滑に進むよう「入学前教育プログラム」を実施し、学習意欲を高めます。

さらに「入学前交流会」を行うことで、入学前に仲間と出会い、学生生活がイメージできます。

入学前交流会

入学前にクラスメイトとの交流を深め、新しい環境に戸惑うことなく学院生活をスタートできるよう支援します。教員紹介、学院生活の紹介、新入生同士の親睦、在校生との交流、在校生による施設案内などを行います。



基礎学力向上講習会

「国語」「数学」「生物」「物理」などの基礎学力の向上を目指して、専任教員と外部講師の連携による「おもと会基礎学力向上講習会」を実施します。これからスタートする講義への理解力を深めることができます。



SUPPORT 在学中の学生サポート

学院でのサポート

入学から卒業まで同一の教員が担任として関わります。本人・保護者を交えての面談／成績、健康への相談対応、アドバイスを行います。

おもと会グループでのサポート

「おもと会 こころと体のヘルスケアセンター」専門職員によるサポート。個人情報保護の厳守下において、学業面での成績、人間関係での悩み、健康面での悩み相談など無料で相談対応します。

SUPPORT

卒業後もサポート

聴講生制度

国家試験は年々難易度を増しています。本学は、常に全員合格を目指し国家試験対策を取り組んでいますが、合格できなかった場合でも、聴講生として、特別講義や集中講義、模擬試験など直前の国家試験対策への参加が可能です。受験料や実費負担額を除き、学費などの請求は一切ありません。

同窓会

本学には、同窓会があり、卒業生は、自主的に本学の施設設備を使用して、勉強会を実施しています。卒業後も本学を通しての縁を大切にし、学びと交流の場となっています。

02 キャリアサポート

SUPPORT

徹底した個別指導

本学では、最終学年はもちろん、より早い段階からの就職サポートを行なっています。内外の専門講師によるマナー講座を実施し、社会人スキルを身につけることができます。また、臨床現場との連携により、業界情報や就職活動に役立つ最新情報を収集し、常時学生の相談に応じています。

個別相談

経験豊富な各領域の専任教員が個別相談を受けます。就職に関する相談はもちろん、将来に関する悩みにも丁寧に対応します。



就職指導

各学科の専任教員が面接練習や履歴書・エントリーシートの記入方法など、それぞれ学生一人ひとりに合ったきめ細やかな対応を行なっています。また、担当職員が求人窓口となり、学生に求人情報を提供します。



SUPPORT

学内就職説明会

毎年2回、県内・県外多くの病院・施設の皆様にご参加をいただき、学内、またオンラインでの就職説明会を行なっています。介護・リハビリテーション専門職へのニーズは高く、また卒業生の活躍により参加施設数は年々増加しています。



SUPPORT

国家試験対策

年々難易度をます国家試験対策として、教員による特別講義や個別指導を実施し、サポートします。また、自主学習が行える環境を整え、全員国家試験合格を目指します。

徹底した模擬試験

早期から校内模擬試験に取り組み、最終学年までに3,000問以上の問題を解いていきます。さらに全国模擬試験で自身の得意・苦手分野を把握し、合格するための対処法を確立していきます。



特別講義

専任教員はじめ、各専門領域で活躍する卒業生や、各専門分野の外部講師を招き特別講義を実施し、専門知識をより深めていきます。



自主学習環境

平日午後22:00、土曜日17:30まで図書室を利用できます。学生ホールは日曜・祝日も終日開放し、学生の自己学習の環境を確保しています。さらに国家試験直前は、いつも教員による個別指導が受けられる環境を設けています。



SUPPORT

現場で活かせる資格の取得

教員による特別講義や個別指導を実施し、在学中に就職後のキャリアアップにつながる資格取得にトライすることができます。レクリエーション・インストラクター認定資格は介護福祉学科で科目として取得が可能です。

また福祉住環境コーディネーターは希望すれば担当の教員が資格取得に向けた対応を行います。

福祉住環境コーディネーター

福祉住環境コーディネーターとは、高齢者や障がい者に対し、できるだけ自立し、いきいきと生活できる住環境を提供するアドバイザーです。

医療・福祉・建築について体系的に幅広い知識を身につけ、適切な住宅改修プランを提示することができます。



レクリエーション・インストラクター認定資格

レクリエーション・インストラクターとは、ゲームや歌・イベント・スポーツといったレクリエーション活動を効果的に活用し、レクリエーションを楽しく教えることのできる指導者の養成を目的とした資格です。



認知症サポーター

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を全国で養成し、認知症高齢者などにやさしい地域づくりに取り組んでいます。

03 学費サポート

様々な学費サポート制度

高等教育の修学支援制度

住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生の皆さんには、給付型奨学金に加えて入学金・授業料が減免されます。この制度は、住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生を対象に、・入学金・授業料等の減免・給付型奨学金の支給の2つの支援により安心して学んでいただく制度です。独立行政法人日本学生支援機構の「進学資金シミュレーター」で学生自身や世帯の情報を入力することで、支援の対象となるかどうかを概算で知ることができます。

独立行政法人日本学生支援機構
「進学資金シミュレーター」



(例) 合計で年間最大120万円

2023年度入学試験 再受験者受験料無料

2023年度入試を受験し、再受験する場合は、2度目以降の受験料を全額免除します

再受験の受験料が無料

大浜方栄 奨学金制度

1年間を通して学業に専念し、人物・学業成績共に優秀な学生(各クラス1名)に翌年1年間、月額2万円を支給します。返済義務はありません。

月額¥20,000
(年間¥240,000)

学生専用駐車場の 利用料全額無料

学生専用駐車場14ヶ所 約500台収容を完備し、無料で利用できます

再入学会 免制度

過去に本学に入学し、卒業した方が再度他職種を目指し、再入学する場合には入学金を全額免除します。また、やむを得ず中途退学され、再度本学に入学する方も対象になります。

駐車場使用料無料

おもと会 介護福祉奨学金制度

沖縄リハビリテーション福祉学院で学び、卒業後、医療法人おもと会、社会福祉法人おもと会において、介護福祉士として介護業務に従事しようとする方に対して法人が奨学金を貸与します。2年から3年間の就労で返済が免除される制度です。

入学金・授業料・諸経費など全額貸与
(総額¥1,566,500)(2021年実績)

沖縄県各市町村 高等職業訓練促進給付金

沖縄県では、母子家庭の母または父子家庭の父が看護師や介護福祉士などの資格取得のため、2年以上養成機関などで修業する場合に、修業期間の全期間について、生活の負担の軽減を図るために給付金が支給されます(入学前に要相談)

月額¥100,000
(課税世帯¥70,500)

教育訓練給付金制度

3年以上の勤務経験がある方へ

※当分の間、初めて支給を受けようとする方については2年以上あれば可

168万円 学費最大70%(3年間)
支給されます

社会人の方必見!!

もう一度学びたい

人生100年時代
新たなスタート
これからでも遅くはない

沖リハは専門実践教育訓練給付金制度の認定校です!

専門実践教育訓練給付金制度とは、働く人の能力開発やキャリアアップを支援するため、厚生労働大臣が指定する教育訓練講座を自己負担で受講した方に対して、受講費用の一部(最大70%)を給付する制度です。一定の条件を満たす雇用保険の加入者が対象となります。

なお、失業状態にある方が初めて専門実践教育訓練(通信制、夜間制を除く)を受講する場合、受講開始時に45才未満であるなど一定の要件を満たせば、別途、教育訓練支援給付金が支給されます。詳細は、ハローワークでご確認ください。

本学は専門実践教育訓練給付金の支給対象となる厚生労働大臣指定講座がある認定校です。2018年1月1日からは、給付率もアップされ、受講者が支払った教育訓練経費の50%、さらに資格取得等をした場合は追加で20%、合計70%が支給されます。支給の上限額は年間で40万円、資格取得等した場合は56万円、合計額は、最大168万円になります。

(※)給付金の手続きは入学1ヶ月前の2月末までです

給付金支給例

社会人入学Aさんの場合



教育訓練給付金

支払った入学金や授業料に対して給付金を給付

1年次給付金	40万円
2年次給付金	40万円
3年次給付金	40万円
卒業後	48万円
合計	168万円

手続きの流れ

STEP. 1 所轄のハローワークへ

- 受給資格の確認
- キャリアコンサルティングの予約&受講
- ジョブカードの発行を受けて1年以内の方が対象

STEP. 2 受講前の申請手続き

- 受講開始日(4月1日)の1ヶ月前の2月末までに申請手続きを行う。
2月までの入試合格が条件です
それ以降の入試を希望する場合は本校へお問い合わせください。

STEP. 3 本校へ入学

- 専門実践教育訓練給付金制度を受けるための注意事項などを学院の担当職員が説明します。

STEP. 4 支給の申請

- 6ヶ月毎に申請を行い、教育訓練中から支給を受けることができます。

STEP. 5 追加給付の支給申請

- 国家試験に合格し、かつ修了日の翌日から1年以内に一般被保険者としての雇用で就職した場合、教育訓練経費の20%にあたる追加給付を受けることができます。

お困りの際には、いつでもご相談ください

皆さんに合った、奨学金や給付金と一緒に考えていきます。
個別シミュレーションが可能ですのでお気軽にご相談ください。

学費サポートに関する
お問い合わせ先はこちら

098-946-1000



同じ夢を持った仲間と出会い共に支えあいながら、 私たちは切磋琢磨してきた。

卒業というこの日を迎えて今、たしかに実感できること。

自分ひとりでは決して今日という日をむかえることはできなかった。

お父さん、お母さん、私を信じ、これまでずっと見守りたくさん愛情で育ててくれて本当にありがとう。

「人として、医療・福祉人として」成長し続けます。

